

西原町都市計画マスタープラン見直し 第1回ワークショップ

日時:平成28年9月7日(水)

場所:西原町中央公民館大ホール

西原町 建設部 都市整備課

2. MICE関連の説明

- 1) MICEとは
- 2) 沖縄県大型MICE施設の概要(基本計画)
- 3) MICE周辺に必要とされる施設について
- 4) 都市計画マスタープラン見直しについて
- 5) アンケート調査結果について

1) 「MICE(マイス)」の意味

Meeting

企業等のミーティング・研修・
役員会議・年次総会など

Incentive

企業等が実施する報奨旅行や
研修旅行・表彰式など

MICE

政府や自治体・国際団体等が
開催する総会・国際会議など

Convention

国際的な文化・スポーツイベント
や展示会・見本市など

Exhibition

2) 沖縄県大型MICE施設の概要(基本計画)

(平成28年8月1日公表時点)

【建設予定地】

- ・中城湾港マリンタウン地区
(西原町、与那原町)
- ・敷地面積: 14.5ha

【整備事業費】

・513億円

【施設基本性能】

- ・展示場 30,000m²
- ・多目的ホール 7,500m²
- ・中小会議室 20~30室
- ・ホワイエ(ロビー) 2,500m²
- ・立体駐車場 2,000台

【供用開始時期】

・2020年9月(予定)

【稼動規模】

- ・年間MICE開催 約192件
- ・年間来場者数 約86万人

【経済効果】

- ・経済波及効果 約470億円
- ・雇用創出効果 約6,300人



○大型MICE施設周辺には

- ・県内の観光団体や国内のMICE運営の有識者からは、大型MICE施設周辺には2,000室程度の客室を必要とし、VIP向けのハイグレードホテル、リゾートホテル、ビジネスタイプ等の、多様なニーズに対応できる複数の施設の集積が必要と指摘されている。
- ・MICE主催者は開催予定地選定の際に、MICE施設単体ではなく周辺の宿泊施設や商業施設を含めたMICEエリアとしての魅力を評価し、選定
- ・他の大型MICE施設の周辺においても1km以内に概ね2,000室以上の宿泊施設が立地している例が多い。
- ・MICE利用者や地元住民にとっても魅力ある商業、飲食、娯楽施設の立地は地域の賑わい、経済波及効果に繋がる。

4)MICE施設周辺土地利用の見直しについて

○ MICE周辺に必要とされる
宿泊施設、商業施設等や工業系
施設また一部住居系の立地を検討



凡例	
	調査対象区域
	MICE施設
色塗り部分 (区域区分)	市街化区域 (第一種低層) (準工業) (工業専用)等
白地	市街化調整区域

① 目的

MICE後背地の土地利用に関する意向調査

② 対象者

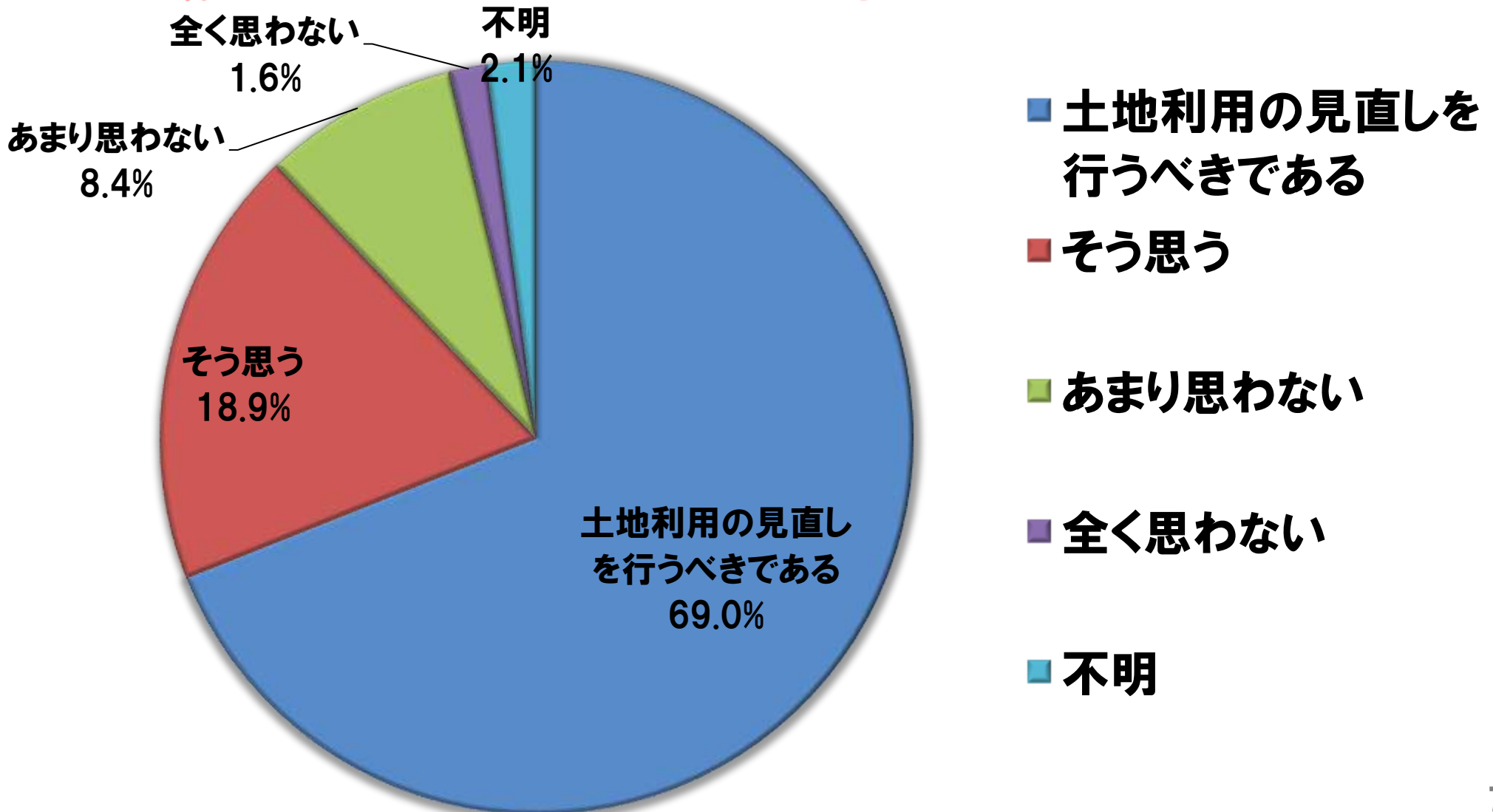
調査対象地の地権者（835件）※市街化区域は対象外

③ 実施期間

平成28年4月

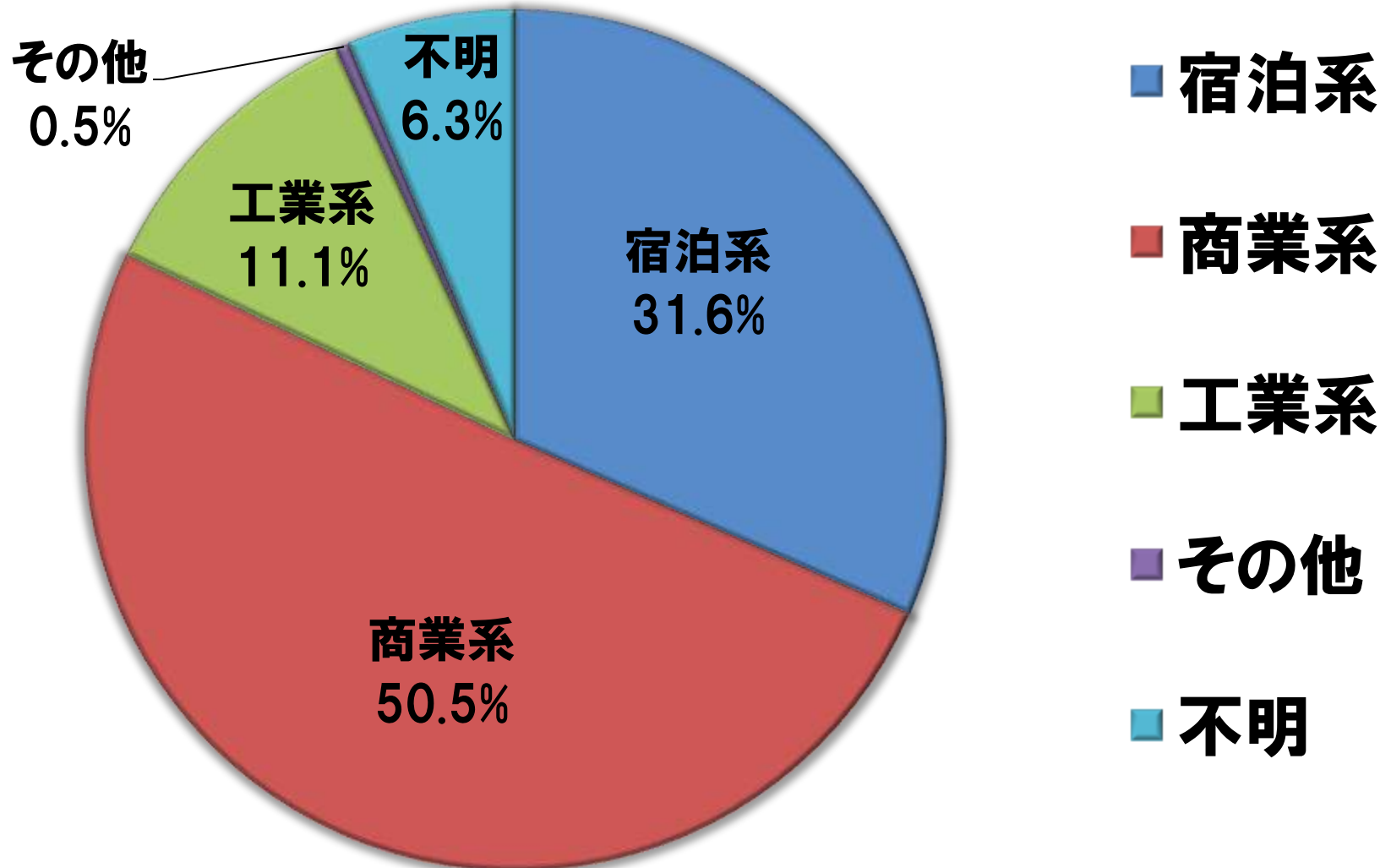
6)アンケート調査結果について

大型MICE施設が建設されることによって、今回の調査
地域全体の土地利用を見直す必要があると思いますか。



6)アンケート調査結果について

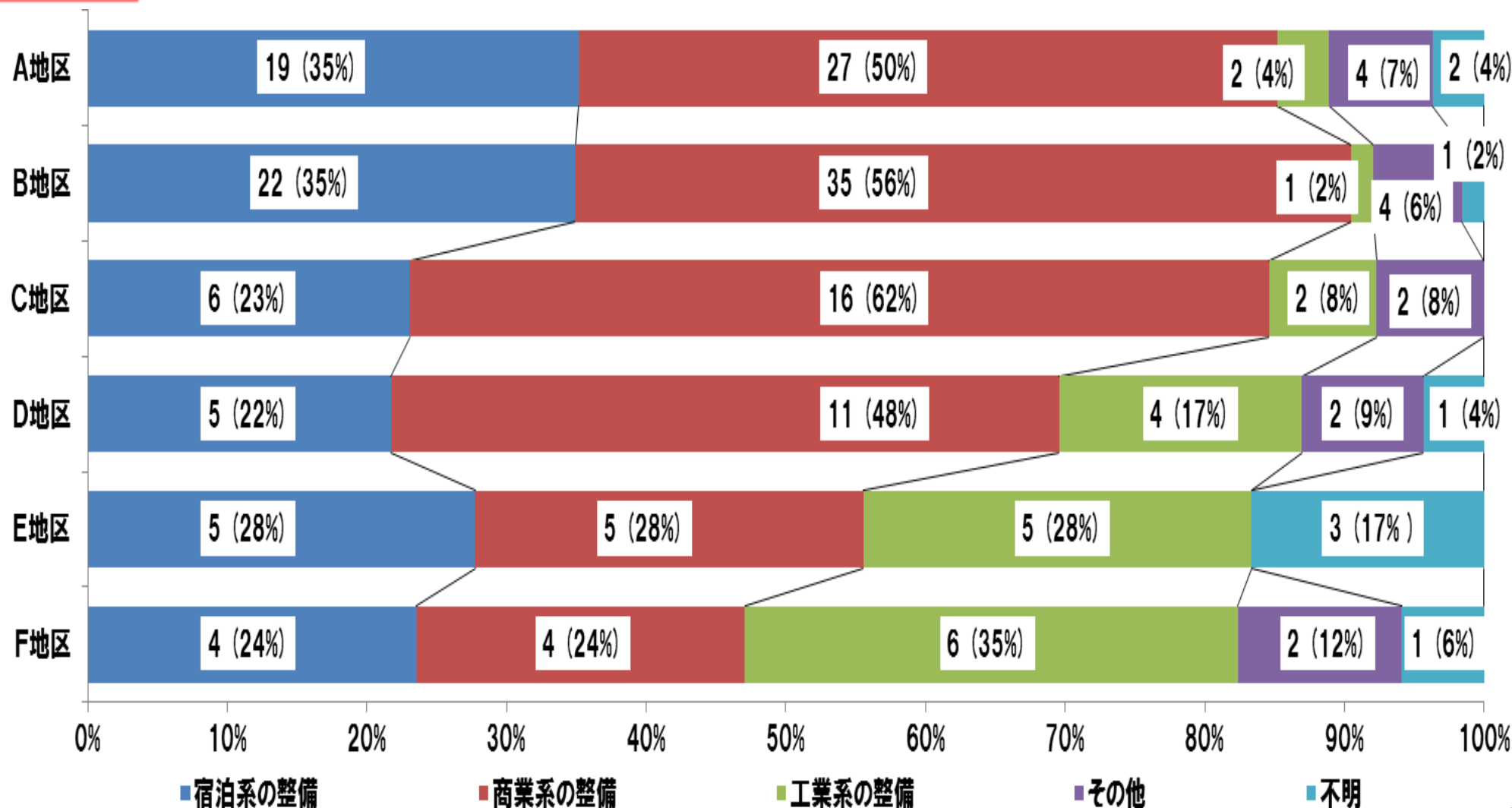
MICE施設が建設されることで、
今後どのような土地利用が必要だと考えますか。



6)アンケート調査結果について

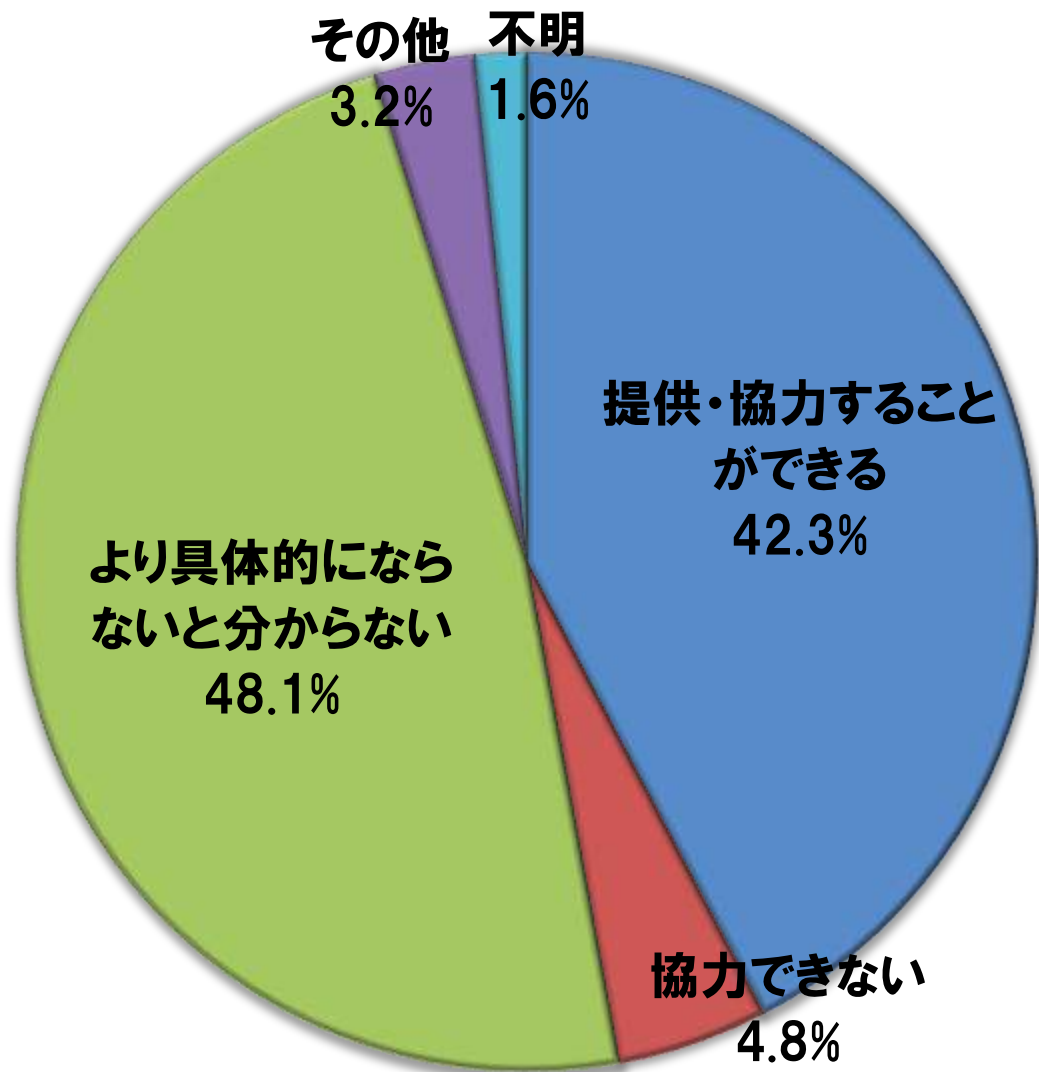
今後どのような土地利用が必要だと考えますか。

地区別



4. アンケート調査について(速報値)

前問の土地利用を実現するために、自身の所有する土地を提供・協力することが出来ますか。



- 提供・協力することができる
- 協力できない
- より具体的に分からないと分からない
- その他
- 不明

